

佐賀大学

電子計算機センターニュース

NO.15

佐賀大学

電子計算機センター

56年11月24日

1. AIF (TSS)の運用開始について
2. AIFのサービス期間について
3. AIF利用者講習会について
4. TSSに関するアンケートの結果について
5. 学生演習使用料金について
6. 穿孔機の増設について
7. センターの英語名称について

AIF (TSS)の運用開始について

センターニュースNO.14でお知らせしましたAIFが12月1日から稼動することになりました。AIF運用開始にあたり12月1日(火)～12月12日(土)をサービス期間(2項参照)とし、12月14日(月)から暫定的に下記の要領で運用致します。

a) 使用料金

- ・基本負担金(セッション単位) ----- 50円
- ・演算負担金(CPUタイム) ----- 1円/2秒
- ・端末占有料金(プロセスタイム) ----- 3円/分
- ・その他入力装置の使用については バッチ処理に準ずる。
- ・ディスク使用料は無料とする

b) 運用

- ・センター内カテリヤ室に3台の端末装置を置き、うち2台(W1, W2)は予約専用機とする。予約はセンター業務室窓口で各自行なう
 - ・1回の使用時間は最大1時間とする。
 - ・ディスク上の各ユーザーのデータセット(ファイル)は毎週月曜日朝、消去する(現在、ディスク上にある一般ユーザーのファイルは11月30日にすべて消去します)
 - ・データセットの保存はセンターの許可を必要とする
- 乏しい資源の下での運用ですので皆様のご協力をお願いします。
- なお、AIF導入作業のため、11月30日(月)10時～14時、バッチジョブ業務を停止します。

2. AIFのサービス期間について

12月1日(火)~12月12日(土)をAIFのサービス期間として1項の基本負担金, 端末占有料金を無料とします。ただしこの期間に限り, 1回の使用時間を最大30分とします。他の運用については1項の通りです。

3. AIF利用者講習会について

X-カーの指導者によるAIF利用者講習会も下記の要領で行ないます。

記

日時, 場所 12月4日(金)

10時~12時: AIFの一般的説明

於: 理工大学院棟 2階 202教室

13時30分~ : AIF端末による実習

於: 電子計算機センター

テキスト 「FACOM OSIV/x8 AIFコマンド使用法」

なお, テキストが入荷しました。先のアンケートで申し込まれた方は, センター窓口にてお受取り下さい。(私費の場合は現金引替え)。

4. TSSに関するアンケートの結果

センターニュース No.14でお願ひしましたTSS(AIF)に関するアンケートの結果が下記の様にお返りしました。センターの将来計画の参考にさせていただきます。御協力ありがとうございました。

回答 58件

1. TSSについて御存知ですか

知っている 30. 少し知っている 17. 知らない 9.

2. TSSに関心がありますか

大いにある 35 ある 18 ありはない 2 ない 1

3. TSSを使う予定がありますか

すでに使っている 22. 将来使う予定がある 28 予定はない 5.

3-1. 利用を希望する記憶容量 22人回答

16キロバイト ~ 5,000キロバイト

3-2. TSS端末の希望設置場所

研究室, 事務室等 41.

センター内で十分 2.

5. 学生演習使用料金について

従来の学生演習の使用料金(センターニュース No.7参照)はマークカードを使用した時のみ基本料金(50円/30分)を免除していましたが, これに加えて

本年度後期より、穿孔カード使用時の基本料金を一般のジョブの半額に
します。なお、その際は「計算機等利用の授業履修登録者名簿」も
提出して頂きます。情報処理教育に大いに利用して下さい。

6. 穿孔機の増設について

穿孔機(現6台)を12月1日より1台(カナ付)パンチ室内に増設
します。

7. センターの英語名称について

掲記の件、センターでは今後、下記の名称を使用することに致しました。
論文の謝辞等に御利用下さい。

Saga University Computation Center

注) 才1.2.5項は11月20日(金)の電子計算機センター
運用委員会での決定事項です。